

大西暢夫写真展

ぶた にく

2015年 3月1日(日)~3月22日(日)



ひとりひとりの人

僕が撮った精神科病棟

2015年 3月11日(水)~3月22日(日)

- 時間：10時~18時
- 入場料：無 料
- 休館日：月・火曜日、3/21(土)
- 主 催：愛荘町立愛知川びんてまりの館
愛知川図書館

関連行事 大西暢夫講演会

見つめること 伝えること
~いのちをつなぐ 衣・食・住~

3月22日(日) 14時~15時30分

写真展会場にて(要申込 ☎0749-42-4114)



大西 暢夫 (おおにし のぶお)

1968年生まれ。写真家・映画監督の本橋成一氏に師事。1998年からフリーのカメラマンとなる。25年間の東京での暮らしから、現在は生まれ育った岐阜県揖斐郡池田町に拠点を移す。

「おばあちゃんは木になった」(ポプラ社、2002)で第8回日本絵本賞、「ぶた にく」(幻冬舎エデュケーション、2010)で第59回小学館児童出版文化賞、第58回産経児童出版文化賞大賞、ドキュメンタリー映画「水になった村」で、第16回EARTH VISION地球環境映像祭最優秀賞を受賞。

著書に「僕の村の宝物」(情報センター出版局、1998)、「分校の子供たち」(カタログハウス、2000)、「ひとりひとりの人」(精神看護出版、2004)、「花はどこから」(福音館書店、2005)、「水になった村」(情報センター出版局、2007)、「徳山村に生きる」(農山漁村文化協会、2009)、「津波の夜に 3・11の記憶」(小学館、2013)、「シイタケとともに」(農山漁村協会、2015) などがある。

関連展示

世界のバリアフリー絵本展2013

3月1日(日)~3月15日(日)

(詳細は要意をごらんください)



【交通のご案内】

- お車で 国道9号「愛知川」信号より東へ5分
- 電車で JR岐阜川原駅からバス「市ヶ原」行き乗車、「愛知川駅」下車、徒歩7分。又は、近江鉄道「愛知川駅」下車、徒歩7分。

愛荘町立 愛知川びんてまりの館

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市1673 TEL.0749-42-4114